



平成28年5月27日

各 位

会社名 タカタ株式会社
代表者 代表取締役会長兼社長 高田重久
(コード番号7312 東証第一部)
問合せ先 人事・総務本部副本部長 佐野仁
(TEL:03-3582-3222)

外部専門家委員会による公表について

当社が、エアバッグインフレーターに関連する問題に対応するため、包括的な再建計画を策定することを目的として設置しました外部専門家委員会より、添付の「タカタ株式会社外部専門家委員会から現状及び目標に関するお知らせ」が公表されましたので、お知らせいたします。

なお、同お知らせにおいて言及されているスポンサー選定のプロセスは端緒についたばかりであり、支援先等について何ら決定した事実はないものと認識しております。

以 上

2016年5月26日

タカタ株式会社外部専門家委員会から現状及び目標に関するお知らせ

新たなスポンサーを募るとともに、各自動車メーカー様と協力の上、インフレータに関連する諸問題を合意に基づいて解決するため、Lazardをフィナンシャル・アドバイザーとして選定いたしました。

タカタ株式会社（その子会社及び関連会社を含み、以下「タカタ」といいます。）の取締役会決議に基づき今年2月に設置された外部専門家委員会（以下「本委員会」といいます。）は、今般、ファイナンシャル・アドバイザー（以下「FA」といいます。）としてLazardを選任致しました。

今回のFA起用の目的は、タカタの財務上及びオペレーション上の問題に対処すべく、タカタに対する新たなスポンサー（出資者）を募り、各自動車メーカー様と協力の上、インフレータのリコールに関連する諸問題を、合意に基づいて解決する施策を推進することにあります。

本委員会は、過去数ヶ月に渡って、各自動車メーカー様と緊密に連携しながら、タカタの今後の道筋を切り拓くべく活動して参りました。本件は困難かつ複雑な問題ではありますが、本委員会は、タカタを自動車業界において価値あるグローバルサプライヤーとして存続させながら、タカタ及び自動車メーカー様がインフレータに関連する費用の問題を合意によって解決することが、タカタの全ステークホルダーにとって最善の結果をもたらすと確信しております。

なお、本委員会の活動方針としては、タカタのあり方につき、以下を根幹とする考え方に基いております。

- 安全かつ高品質の製品を、十分かつ不断に供給すること
- インフレータの問題についての最終的な根本原因の究明を行い、根本原因に対して適切な対策を実行すること
- タカタに対する新たなスポンサーを迅速に募ること
- タカタのガバナンス構造を刷新すること
- 自動車メーカー様の債権を衡平に扱い、債権解決プロセスにおいて透明性を確保すること

本委員会は、インフレータに関連する債権債務に関する合意の一環として、刷新された品質管理のガイドライン、手続、対策及び新たなガバナンス等を含む最終合意に至ることを目指しつつ、各自動車メーカー様との間で公正かつ衡平な債権解決プロセスの合意に向けて協議を進めております。本委員会及びそのアドバイザーは、タカタの全てのステークホルダーの利益のため、タカタの企業価値を最大化すべく、迅速に進めていく所存です。

なお、タカタは、NHTSA及び関連する各自動車メーカーの皆様との緊密な連携のもと、リコールの交換キットの供給を含め、インフレータの市場措置への対応も継続して参ります。

外部専門家委員会について

外部専門家委員会は、平成28年2月、タカタ株式会社の取締役会により、エアバッグインフレータに関連する財務上及びオペレーション上の問題に対応するため、包括的な再建計画を策定することを目的として設立されました。本委員会は、東京富士法律事務所のパートナーである須藤弁護士を委員長とし、加えてビジネス・法務・財務についての専門的知識を有するその他4名の外部専門家から構成されております。

以上